

こおりやま広域圏移住体験ツアー2025 秋

「豊かな自然と歴史息づく街で、手作りの楽しさに出会うツアー！」

猪苗代町・磐梯町 10月25日(土)～10月26日(日)

<1日目>

郡山駅集合(9:50) ➡ 志田浜 ➡ 見弥公民館にてランチ&地域概要説明 ➡ 猪苗代町体験交流館「学びいな」にて和フラワースイーツ作成体験 ➡ はじまりの美術館&町歩き ➡ 宿泊施設へ(ダイワロイネットホテル) ➡ リオンドールにてお買い物 ➡ アルパインロッジ ➡ 土津神社(夜間ライトアップ)

こおりやま広域圏移住体験ツアー 秋コース最終コースは、猪苗代町・磐梯町 で開催されました。

朝 9:50 郡山駅西口。10月の下旬、参加者様にお集まりいただきツアーが始まりました。1泊2日、東京都、新潟県、千葉県から3組10名の皆様にツアーにご参加いただきました。本ツアーはファシリテーターとして、かとりっふ観光の加藤さん(猪苗代町在住)にもご同行いただきました。



○猪苗代町
猪苗代湖「志田浜」

最初に向かったのは郡山駅からバスで約40分、猪苗代湖北東に位置する「志田浜」です。猪苗代町は標高の高い場所に位置しており、なんといってもこの猪苗代湖が名所となっています。当日はあいにくの曇天となりましたが、天気の晴れた日は真っ青な猪苗代湖を見ることができるそうです。猪苗代を代表する自然に触れたところで次の目的地に向かいます！



○猪苗代町

見弥公民館にてランチ&地域概要説明

本日のランチは見祢(みね)地区の方々にお世話になり、一緒に餅をついて食べます！

あっつあつのお餅と皆様の熱意で、とっても美味しいお餅が出来上がりました。完成したのは、きなこ餅と汁餅です。こだわりはここ見祢(みね)地区で取れた米。それを杵と臼でつくことによって、弾力のある美味しいお餅になるそうです。

ランチの後は猪苗代町について地区の小板橋さんにご説明いただきました。猪苗代町は、オープンな町で地元の人々による受け入れの懐が広いそうです。実際、一緒にお餅をついたり、お話を伺ったりする中でその雰囲気を感じ取ることができました。



○猪苗代町

猪苗代町体験交流館「学びいな」にて和フラワースイーツ作成体験

続いて猪苗代町体験交流館「学びいな」に到着です。「学びいな」は新たな地域文化の創造として町民に親しまれている「学びと芸術文化活動の拠点施設」です。お菓子の販売とお花しぼりの教室を行っている「花つむぎ」の穴澤さんにお越しいただき、和のフラワースイーツ作りを体験。あんこでお花の形を作っていきます。皆様、試行錯誤を重ねて綺麗なお花を作っていました！

そのあとは猪苗代町の地域おこし協力隊松田さんにお越しいただき、町についての説明を聞きました。猪苗代町の四季折々や実際に住んでみて分かったことなど具体的にお話いただきました。こちらの学びいなでは7月に夏祭りを開催するそうです。また、猪苗代のスキー場では毎週花火が上がリスキーをしながら冬の花火を見ることができるそうです。さらにスキー場は無料...！自然に囲まれた素敵な町です。



○猪苗代町
はじまりの美術館

続いて到着したのは、はじまりの美術館です。酒蔵を改装した美術館で、企画運営をされている小林さんは町の移住サポーターとして活動されています。ちなみにかとりっぶ観光の加藤さんもその一人です！

館内のカフェスペースでお話をさせていただき、皆様小林さんの説明に聞き入っていました。展示場は靴を脱いで、リラックスしながら観覧できます。



○猪苗代町

町歩き(ウォールアート散策)

はじまりの美術館を見学した後、現在、町で進行しているウォールペイントを見て回ります。「磐梯町は気づいたら通っている町」だよね、というアイデアから生まれたそうです。よくある町並みをウォールペイントすることで賑わいや、明るい雰囲気を作る、話のきっかけになってほしい、という思いが込められています。芸術溢れるデザインや、お花、龍、など目を引くウォールアートが沢山ありました。実際回って見てみるとウォールペイントに町全体で取り組むことでこんなにも華やかで、歩くのが楽しい町になるんだと感動しました！是非、実際に足を運んでその雰囲気を感じて見てほしいです！



○猪苗代町

リオンドールにてお買い物

ホテルへ到着前に地域の生活圏を見る意味合いで、リオンドールでお買い物です！CGCグループの地元スーパーマーケットで、地元の野菜や日本酒が売られています！地域に愛されたスーパーマーケットですね。かとりっぶ観光の加藤さんご愛用のスーパーです。

○猪苗代町
あるばいんロッジ

本ツアーの宿泊先に到着です。磐梯山の麓にあるロッジで、自家製の無農薬野菜やお米を使用した夕食を頂きます。エントランスは薪ストーブとロッジの雰囲気がとってもマッチした素敵な空間が広がっています！オーナーの平山さんにもご参加いただき、猪苗代町の松田さん、ふれあいの美術館小林さん、参加者様と夕食交流会を行いました。皆様、移住や猪苗代町の疑問・質問をお聞きしリラックスした雰囲気の中、お話す貴重なお時間となりました。



○猪苗代町

土津神社

さてさて、夕食前に「土津神社」に向かいました。ラッキーなことに本日から紅葉のライトアップということで、夜の神社巡りとなります。土津神社の厳かな雰囲気と色づき始めた紅葉、そしてライトアップの迫力。すべてがマッチした素敵な神社でした。

1日目はこれにて終了です。



<2日目>

ホテル出発(9:00) ➡ 未日常&革製品づくり ➡ たか膳(ランチ) ➡ 榮川酒造&天鏡蒸留所
➡ 道の駅ばんだいにてお買い物 ➡ 郡山駅(16:30頃)

2日目が始まります！本日はあるぱいんロッジを出発し、磐梯町を巡ります。昨日の名所は湖でしたが、本日の名所は山。磐梯町には有名な磐梯山があります。本日もあいにくの曇天で霧がかかっていますが、晴れた日や澄んでいる日の磐梯山は、これまた見事な景色だそうです。

○磐梯町

未日常&革製品づくり

最初の行程は、元自転車屋の空き家を移住希望者向けにゲストハウスに改装した「未日常」。名前から魅力溢れるゲストハウスの雰囲気伝わってきます！

到着後、今年3月に磐梯町地域おこし協力隊を卒業した森さんが出迎えてくれました。ゲストハウスを見学しつつ、宿泊施設のある2階に上がり、立地や暮らしやすさについてご説明いただきました。なぜこの地に決めたのか...それは駅から近いという利便性や町の中心に近いというアクセスの良さ、便利さなど森さんのこだわりと希望が反映されています。

続いては革製品づくりです。こちらは磐梯町地域おこし協力隊の細井さんにご指導いただきます。細井さんが仕留めたイノシシの皮を切って土台を作ります。毛穴がしっかりと見えるイノシシの皮は通気性の良さが特徴です。そして磨きをかけると、あら不思議。ツヤツヤのイノシシ皮の誕生です。金づちでボタンやイニシャルを付けたら完成です！初めはどんな形になるか想像ができませんでしたが、素敵なコインケースに仕上がり皆さんも楽しんでいました。



○磐梯町

たか膳にてランチ

未日常を出発しバスでランチの「たか膳」に向う道中、磐梯町役場の森山さんに同乗頂き、小学校や中学校、町の施設やスポットをご説明いただきました。皆様、実際に住んでる人から聞くお話を聞き入っており、これも移住ツアーの醍醐味ですね。

たか膳は磐梯町でも有名な老舗料亭だそうです。和の雰囲気の店内で、ご飯がとっても美味しかったです！参加者は自治体の方に磐梯町の特徴や住みやすさについてのお話などを聞く機会となり、交流の時間になりました。



○磐梯町

榮川酒造と天鏡蒸留所の見学

続いて向かった先は、榮川酒造と天鏡蒸留所です。1869年(明治2)創業の榮川酒造は2024年からウイスキー製造の天鏡蒸留所もオープンしました。こちらには「ゆっ蔵」という隣接する蔵で試飲やお土産を購入できる場所があります。

最初は2024年にオープンした天鏡蒸留所の説明を聞きました。創業者の思いやウイスキーを作る際の拘りなど実際に聞かないと分からない背景を聞くことができました。その後、ウイスキーの蒸留施設、日本酒製造施設を見学しました。

福島県は日本酒の酒蔵が多く、何より水が良いということで美味しいお酒造りに繋がっているそうです！



○磐梯町

道の駅ばんだいにてお買い物

いよいよ、最後の行程となりました。道の駅ばんだいお買い物です。磐梯町の野菜やお酒、名産品やお菓子、お土産が溢れています。隣接する施設にはジェラートも販売しており、賑やかな雰囲気です！皆さま、たくさんのお土産を購入され、2日間の思い出を振り返っており、非常に嬉しい気持ちになりました。



これにて今回の移住体験ツアーの行程は終了です。

バスの中では皆様感想をお伺いし、「また来たくようなツアーだった」、「このツアーだからこそ知れたスポットがあった」、「実際に足を運んで人々の温かさに触れることができた」など沢山の声を頂きました。今回のツアーがご参加者様の今後の参考になり、猪苗代町・磐梯町と縁を作るきっかけになれば嬉しいです。ご参加ありがとうございました。